

採用力・定着率  
向上

人財育成  
スピード化

生産性向上

## 人事評価制度・クラウド型日報「そんごくう」

▶ 少子高齢化による人手不足、最低賃金上昇や社会保険料上昇による人件費の増加  
…今、中小企業は様々な問題に直面しています。

▶ 政府は「1憶総活躍社会の実現」や「働き方改革」と銘打って、長時間労働の抑制、  
同一労働同一賃金、ワーク・ライフバランス等々の政策を次々に打ち出しています。

▶ ただでさえ人手不足なのに、労働時間が削られて、賃金上がる。

今、採用力・定着率を向上させ、既存の人材で生産性を上げていかなければ、業績は  
低迷し企業存続の危機に直面してしまいます。

### ◆当セミナーは以下のような課題を持った中小企業の経営者にお勧めいたします

- 「採用力・定着率を向上させたい」「社員間の関係、連携の密度を上げたい」
- 「在宅ワーク等の導入で顔を合わせなくても阿吽の呼吸で仕事ができるようにしたい」
- 「個々の社員の中にある能力やスキルを組織の力に変えたい」「管理職に部下の育成  
・管理をしてほしい」「生産性を上げたいが何をしたら良いかわからない」
- 「頑張っている社員をきちんと評価して、そうでない社員との差をつけたい」

### 開催概要

【参加費】 1社 5,000円（消費税込み）

#### 【日程】

平成30年

▶ 6月12日（火）

▶ 7月6日（金）

▶ 8月28日（火）

#### 【時間】

13:15受付開始

第1講

13:30～15:00

第2講

15:00～16:30

#### 【会場】

大宮ソニックシティ

※詳細はお申し込み後  
ご案内申し上げます。

#### 第1講「人材育成を促し業績UPを目指す人事評価制度」

- 人事制度がないとどうなる？  
優秀な人材の流出、採用シーンで不利に…
- なぜ人事制度を導入すると、人材育成が促され、  
生産性が上がり、業績が向上するのか？
- 運用の壁を軽減するクラウド型人事評価システムとは  
講師：社会保険労務士法人CWM総研 副代表 吉川ゆみ

#### 第2講「クラウド型日報「そんごくう」で社員の阿吽の呼吸を実現し生産性を劇的にUPさせる秘訣を大公開！」

- 「Time is Money」時間の使い道を見える化する
- AIやITが進化しても決して代用できないものとは
- なぜSNSの「いいね！」が欲しいのか
- 毎日がナレッジ（知恵、知識、工夫、経験）の発表会  
講師：株式会社アイトカム 代表取締役 諏訪部 彩

第1講「人材育成を促し業績UPを目指す人事評価制度」

人事評価制度が必要な本当の理由

▶ 人事評価が会社の業績を上げる ▶ 社長と社員の「がんばっている」を一致させる ▶ 将来が見えない会社には人は定着しない ▶ 新卒・中途採用の親ブロック/嫁ブロック ▶ 正当な評価がなければ社員のモチベーションは上がらない ▶ 同一労働同一賃金、パートと社員の待遇の違いをどう示す？

人事評価制度が導入・定着できない本当の理由

▶ 評価の面接がうまくいかないのはなぜ？ ▶ 業績の良い人・悪い人、評価に差が付かないのは？ ▶ 本や雛型評価表がしっくりこないワケ ▶ 会社の経営計画、社内の教育システムと人事制度をリンクさせるには？ ▶ とにかく運用が面倒なエクセル評価表はクラウド型で解決！

第2講「クラウド型日報「そんごくう」で社員の阿吽の呼吸を実現し生産性を劇的にUPさせる秘訣を大公開！」

生産性を着実に向上させるアプローチ

▶ 「生産性＝成果／投入」▶ 「Time is Money」時間も予算と実績を押さえて時間の使い道を見える化する ▶ 新たな知識を取り入れて工夫を促す仕組み

社員が安心して働けると感じる職場の雰囲気づくり

▶ 社員が活き活きと働く生産性の高い職場の共通点 ▶ AIやITが進化しても代用できないものとは

書くのが、読むのが楽しみになる秘訣

▶ なぜSNSの「いいね！」が欲しいのか ▶ 日報は「上司が書く」もの？部下が動かない、言うことを聞かない、と嘆く上司の共通点

個々の経験やスキルを組織の力に変えて成長を加速させる

▶ 日々の日報が会社の「ノウハウブック」になる ▶ 毎日がナレッジ（知恵、知識、工夫、経験）の発表会

講師紹介



吉川 ゆみ

社会保険労務士法人CWM総研副代表

中小企業経営者の経営革新・カイゼンを「コンシェルジュ」的な位置づけでサポートする。  
・直近では、人材育成・業績向上システムとしての人事評価制度の普及に取り組んでいる。



諏訪部 彩（すわべ あや）

株式会社アイトカム 代表取締役

(株)ワーク・ライフバランス認定ワーク・ライフバランスコンサルタント、ソフトウェア開発技術者  
Excel等の普段の業務で使用するソフトを活用した中小企業でも取り組める業務効率化支援を得意とする。

お問合せ・お申込

FAX送信先:048-871-9869

ホームページからお申込みできます。  
「セミナー案内」をご覧ください。  
株式会社アイトカム セミナー事務局  
(社会保険労務士法人CWM総研内)

 <http://imc-sr.jp/>

埼玉県さいたま市北区益裁町113-205号  
TEL:048-871-9868

参加日に○を して下さい→	6月12日 ・ 7月6日 ・ 8月28日 ※セミナーの内容は全ての日程同一です。	
企業名	役職	氏名
所在地 TEL	FAX	Mail